

**Course ID Number: LGC4121**

**Course Title: Advanced Japanese II**

No. of Credits: One credit

Graduate School of International Relations  
International University of Japan

Winter 2012

Instructor: Shizuko Kimura  
E-mail: kimura@iuj.ac.jp  
Office: 242  
Phone: 505

**Course Introduction**

上級コースは具体的なことぐたいてきや抽象的なことちゅうしょうてきについて、その場に適したことばで説明できることを目指します。また、新聞、雑誌などを読んだり、ニュースを聞いたりして抽象的なトピックについてわかるようになることも目指します。

Advanced Japanese courses aim at describing and narrating concrete and abstract topics while choosing vocabulary and expressions most appropriate to linguistic and social contexts.

They also aim at understanding abstract general interest topics through reading newspapers, journals and selected materials and through listening news.

## 2012年 日本語上級2

もくひょう

目標：上級1-3の1年間の目標

- 1 具体的(<sup>ぐたい</sup>concrete)な内容だけではなく、抽<sup>ちゅうしゅう</sup>象<sup>しやう</sup>的(<sup>あぶら</sup>abstract)な内容についても理解できるよ  
うになる。
  - ① 政治、経済、社会、文化の記事が読めるようになる。
  - ② テレビやラジオのニュースや番組が理解できるようになる。
- 2 説明したり意見を言ったりできるようになる。
  - ① 話題に<sup>てき</sup>適したことばや表現が使えるようになる。
  - ② 相手が理解できるように十分な説明ができるようになる。
  - ③ 自分の意見を言って、相手と意見の<sup>こうかん</sup>交換ができるようになる。
- 3 だれと話しているか、どこで話しているかによって、それに<sup>てき</sup>適した話し方ができるようになる。また、話がスムーズに進むようなコミュニケーションストラテジーが使えるようになる。
- 4 上級が終わった時に目指す(めざす)日本語の能力
  - ① Oral Proficiency Interview Test(OPI) : Advanced mid/ high
  - ② 日本語能力テスト : N2 または N1

内容：上の目標を達成するために、上級2ですること。

- 1 ことばや表<sup>ひょうげん</sup>現<sup>ふ</sup>を増やす。
- 2 勉強した言葉や表現を覚えて使えるようにする。
  - ①話す：
    - ・「説明する」「意見を言う」という目標のために、テレビ番組を見てその内容を説明したり意見を言ったりする。また、新聞記事を読んで自分の意見を言う。
    - ・話している相手や場面によって、ていねいさを変えて話せるようにする。ロールプレイなどで練習する。
  - ②聞く：テレビやラジオのニュースなどの聞き取り
  - ③読む：教科書や新聞記事などを読む。
  - ④書く：原稿<sup>げんこう</sup>やメールを書く。

教材：

- 1 教科書：「学ぼう！にほんご」中上級
- 2 テレビ、ラジオのニュースや番組など
- 3 新聞記事など

授業：一週間に3回 授業は月曜日、火曜日、木曜日

月曜日	火曜日	木曜日
8:50-10:20 201 教室	8:50-10:20 PC room	8:50-10:20 201 教室

### 試験

中間試験 2月9日(木)  
期末試験 3月19日(月)  
発表 3月13日(火)

### 成績

中間試験	20%
期末試験	20%
発表	10%
会話	20%
クイズ	15%
宿題	5%
授業への参加・進歩	10%

単位：1単位

便利なサイト：NIHONGO e な <http://nihongo-e-na.com/>

### 注意：

- 1 クイズと発表のメイクアップはしません。クイズは授業が始まったらすぐに行ないます。
- 2 中間、期末試験は理由によってはメイクアップをしますが、80%になります。
- 3 全クラスの1/3以上休んだ場合には期末試験、期末会話テスト、発表ができなくなります。
- 4 作文を書くとき、インターネットなどから文をコピーしてはいけません。これは国際大学ではきびしく禁止されています。

担当：木村静子 電話：505  
メール：[kimura@iuj.ac.jp](mailto:kimura@iuj.ac.jp)  
オフィスアワー：火、木(10:30-11:30)